

ベルハンマーよくある質問集 ご家庭・一般編

ベルハンマーを使用しているお客様からよく頂くご質問を問答形式でまとめてみました。
下記 ご注意（免責）をご確認のうえ参考にして下さい。

ご注意（免責）

ブレーキ・クラッチ・特にバイクのエンジンオイル（湿式クラッチ）等、摩擦で動作を制御する箇所には絶対に使用しないでください。

本商品は自己責任にて使用をお願いします。

本製品を使用した塗布対象物の物性変化それに伴う動作等の影響に関しては一切保障いたしません。

LS BELL HAMMER Standard

Q ヨットのウインチのメンテナンスに使えますか？

A ウインチのクリアランス（隙間）にLSベルハンマーを塗布後、しばらく使用していると金属を改質（金属表面の硬度（硬さ）を上げる効果）して改善します。
塗布回数は、潮がさすなど・操業される海域により差（塩分濃度）やその後のオイルの保持状態が違いますので適格には言い切れませんが、良い状態を維持するにはお手間ですがこまめに給油をしてください。
また、グリスのメンテナンスも、LSベルハンマーグリースは耐水性に優れておりますので2番ちよう度のグリスをお勧めいたします。

Q 家庭の水栓が長期間回していなかったため動かなくなった、という場合にも効果がありますか？

A 完全にキンクしている場合は、隙間からスプレーをして浸透する時間をしばらくおいてすこし叩くなどして刺激を与えてから緩めてみてください。
あまり錆などがきつく固着している場合は、テクニックが必要かもしれませんがかなり有効な商品です。

Q 自宅のシャッターなどにも効果がありますか？

A シャッターのアタリ面（すり傷）箇所へ、LSベルハンマーを塗布して4~5回くらい、上げ下げして頂きますと、徐々に軽くなります。
片面だけ使用するとトラブルになりますので、必ず両面に使用してください。

Q 扇風機・換気扇の軸に使用したいのですが、問題ないでしょうか？

A 金属のノイズが減り、回転もスムーズになりますので是非、使用してみてください。

Q ミシン油に使用できますか？

A 使用可能です。

今までの油が気になるようでしたら、ふき取って頂いても大丈夫ですが上から混ぜて頂いても大丈夫です。

Q LS ベルハンマーが手に触れた場合に、毒性はありませんか？

A 私たちも作業で頻繁に、LS ベルハンマーが手についておりますが手荒れ、その他症状は一切ございません。

ですが、お客様により体質などはあるかと思しますので

なるべく、手に触れないようにして頂くのと、付着した場合はよく手洗いをしてみてください。

Q ハンドスピナーに使用できますか？

A 使用できません。

ハンドスピナーはオイルスベアリングを使用しているため

通常、油脂の重さでハンドスピナーの動きが阻害されますので基本は使用しないでください。

Q ジェットスキー(スーパーチャージャー)のエンジンオイル添加剤として使用できますか？

A 問題なくご使用いただけます。

また、海水混入などに対して内燃の痛み予防にも効果は見込めます。

Q チェーンソーのバーに使用できますか？

A 刃先へのLS ベルハンマーの塗布は問題ございません。

刃先の延命、切れなどにも結び付きます。

Q 農業機械のコンバインの歯に使用可能か？

A LS ベルハンマーは刃物のストーンングオイル(砥石油)としてご利用可能です。

切れが良くなります。

Q 鍵穴に使用できるか？

A 南京錠、その他、油脂が付着しても問題ない条件であれば問題なく使用できます。

通常の錠前ですと、下記2点が注意点としてございます。

LS ベルハンマーはオイルタイプの潤滑剤ですので

① 鍵にオイルがつき、衣服を汚すなどは考えられます

② ゴミ、ほこりの吸着が考えられます

ですので、鍵穴に少量スプレーしてから、カギの抜き差しと開け閉めを何回か繰り返したのちにカギについた油をふき取って、なるべく中に余分な油が残らないようにして頂ければと思います。

使用することで凄まじい効果は見込めます。

Q ルームエアコン等を設置する際に、真空ポンプを使って配管内を真空引きを行うのですが真空ポンプに使われている潤滑油にベルハンマーを添加したいのですが、問題ないですか？

A 基本的に問題ございません

Q 発電機のエンジンオイルに添加できますか？

A 添加可能です。

エンジンオイルの5~10%添加を推奨します



← 発電機のエンジンオイル添加の説明動画はこちら

LS BELL HAMMER GOLD

Q ヨットのウインチのメンテナンスに使えますか？

A ウインチのクリアランス(隙間)にLSベルハンマーを塗布後、しばらく使用していると金属を改質(金属表面の硬度(硬さ)を上げる効果)して改善します。

塗布回数は、潮がさすなど・操業される海域により差(塩分濃度)やその後のオイルの保持状態が違いますので適格には言い切れませんが、良い状態を維持するにはお手間ですがこまめに給油をしてください。

Q 家庭の水栓が長期間回していなかったため動かなくなった、という場合にも効果がありますか？

A 完全にキンクしている場合は、隙間からスプレーをして浸透する時間をしばらくおいてすこし叩くなどして刺激を与えてから緩めてみてください。

あまり錆などがきつく固着している場合は、テクニックが必要かもしれませんがかなり有効な商品です。

Q 自宅のシャッターなどにも効果がありますか？

A シャッターのアタリ面(すり傷)箇所へ、LSベルハンマーGOLDを塗布して4~5回くらい、上げ下げして頂きますと、徐々に軽くなります。

片面だけ使用するとトラブルになりますので、必ず両面に使用してください。

Q 扇風機・換気扇の軸に使用したいのですが、問題ないでしょうか？

A 金属のノイズが減り、回転もスムーズになりますので

是非、使用してみてください。

Q ミシン油に使用できますか？

A 使用可能です。

今までの油が気になるようでしたら、ふき取って頂いても大丈夫ですが上から混ぜて頂いても大丈夫です。

Q LS ベルハンマーが手に触れた場合に、毒性はありませんか？

A 私たちも作業で頻繁に、LS ベルハンマーGOLD が手についておりますが手荒れ、その他症状は一切ございません。

ですが、お客様により体質などはあるかと思いますので

なるべく、手に触れないようにして頂くのと、付着した場合はよく手洗いをしてみてください。

Q ハンドスピナーに使用できますか？

A 使用できません。

ハンドスピナーはオйлレスベアリングを使用しているため

通常、油脂の重さでハンドスピナーの動きが阻害されますので基本は使用しないでください。

Q ジェットスキー(スーパーチャージャー)のエンジンオイル添加剤として使用できますか？

A 問題なくご使用いただけます。

また、海水混入などに対して内燃の痛み予防にも効果は見込めます。

Q チェーンソーのバーに使用できますか？

A 刃先へのLS ベルハンマーGOLD の塗布は問題ございません。

刃先の延命、切れなどにも結び付きます。

Q 農業機械のコンバインの歯に使用可能か？

A LS ベルハンマーGOLD は刃物のストリーミングオイル(砥石油)としてご利用可能です。

切れが良くなります。

Q 鍵穴に使用できるか？

A 南京錠、その他、油脂が付着しても問題ない条件であれば問題なく使用できます。

通常の錠前ですと、下記2点が注意点としてございます。

LS ベルハンマーGOLD はオイルタイプの潤滑剤ですので

③ 鍵にオイルがつき、衣服を汚すなどは考えられます

④ ゴミ、ほこりの吸着が考えられます

ですので、鍵穴に少量スプレーしてから、カギの抜き差しと開け閉めを何回か繰り返したのちにカギについた油をふき取って、なるべく中に余分な油が残らないようにして頂ければと思います。

使用することで凄まじい効果は見込めます。

Q ルームエアコン等を設置する際に、真空ポンプを使って配管内を真空引きを行うのですが真空ポンプに使われている潤滑油にベルハンマーを添加したいのですが、問題ないですか？

A 基本的に問題ございません

Q 発電機のエンジンオイルに添加できますか？

A 添加可能です。

エンジンオイルの5~10%添加を推奨します



発電機のエンジンオイル添加の説明動画はこちら



Q スキーの滑走面につけて、使用するようなパラフィンに代わるような製品はございませんか？

A H1 ベルハンマースプレーを塗布して、良く伸ばすことにより

セックスワックスの代わりになり、滑走性が高まります。

是非、お試しください。

LS・GOLD・H1 ベルハンマー 耐油表

(注) 下記データは室温によるデータです。

高温等で使用する場合は、試験片による実用試験にて確認して下さい。

下記 ご注意（免責）をご確認のうえ参考にして下さい。

ご注意（免責）

工業製品に使われているゴム・樹脂・プラスチックは無数の種類・物性・特性があります。

あくまで参考資料として耐油表をお使い下さい。

本製品を使用した塗布対象物の物性変化それに伴う動作等の影響に関しては一切保障いたしません。

① ゴムに対する影響

ゴムの種類（略号）		ゴムの種類（略号）	
天然ゴム (NR)	×	ニトリルゴム (NBR)	◎
ブタジエンゴム (BR)	×	アクリルゴム (ACM)	◎
スチレンゴム (SBR)	×	ウレタンゴム (U)	◎
ブチルゴム (IIR)	×	シリコーンゴム (Si)	○△
エチレン・プロピレンゴム (EPM)	×	フッ素ゴム (FPM)	◎

② プラスチック・樹脂に対する影響

プラスチック・樹脂の種類（略号）		プラスチック・樹脂の種類（略号）	
塩化ビニル樹脂/軟質 (PVC)	△	フッ素樹脂 (PTFE)	◎
塩化ビニル樹脂/硬質 (PVC)	○	ポリカーボネイト (PC)	◎
ポリスチレン (PE)	—	メチルペンテン樹脂 (TPX)	◎
ABS (ABS)	◎	ポリウレタン (PU)	—
ポリエチレン (PE)	△	フェノール樹脂 (PF)	◎
ポリプロピレン (PP)	○	メラミン樹脂 (MF)	◎
ナイロン (PA)	◎	エポキシ樹脂 (EP)	○
アクリル樹脂 (PMMA)	○		

◎：全くあるいはほとんど影響がない ○：若干の影響はあるが条件により十分使用に耐える

△：なるべく使用しないほうがいい ×：大きく影響があるため、使用に適さない

—：データ無し